

男女共同参画 也三十一

令和8年度テーマ「あなたらしさが社会のチカラ」

第2回セミナー

10月 開催予定

準備中！

実りあるセミナーを企画中です お楽しみに！

第3回セミナー「パープルリボンコンサート」

12月5日（土）13:30～15:00

会場：市民プラザかぞ 3階 多目的ホール

定員：130人

参加費：無料

申込：10月30日（金）受付開始予定

☎0480-62-1111（内線 342）

♪楽しいコンサートを企画中です お楽しみに♪



男女共同参画社会の実現を目指して、今年度もセミナーを企画しています。セミナーの参加に年齢や性別は問いません。みなさん、ぜひご参加ください。

セミナーの参加申し込み・問合せはこちら

加須市 総務部 人権・男女共同参画課
☎0480-62-1111（内線342）

「女性人材リスト」にご登録いただける方を募集しています。

加須市では、審議会等の委員や各種団体・ボランティア団体等に女性の参画を推進するために、「女性人材リスト」を作成しています。

市の施策に興味をお持ちの方は、ぜひ、女性人材リストへ登録してみませんか。

詳細は市のホームページをご覧ください

女性相談窓口のご案内

女性の相談員がお話を伺い、あなたと一緒に悩みの解決の糸口を探します。相談は無料です。お子様からお年寄りまでどなたでもご相談できます。お電話お待ちしております。

女性ホットライン（電話相談）

相談日 毎週月曜日

時 間 午前9時から12時 午後1時から4時

電話番号 0480-62-7874

女性のための相談室（面接相談）

相談日 毎週木曜日

時 間 午後1時から4時

場 所 市民プラザかぞ 5階相談室

予約電話 0480-62-1111（内線 342）

編集後記

「男女共同参画週間記念講演会～絵本で見つめる自分らしい生き方～」では、男女共同参画の課題や悩みは誰かのものではなく、私たちの日常生活の中にある、という気づきや学びがあり、絵本は端的に示されるテーマを楽しく再確認できる良い資料だと思いました。

同時に絵本に描かれる多様な価値観や生き方を通して、まだバイアスがかかっていない無垢な子どもの心が、そのまま育っていくことを願う一方で、大人の無意識な何気ない一言が、バイアスをかけてしまう恐れがあることを心に留めておく必要があると思いました。

～市民企画委員会 広報部～



加須市男女共同参画情報紙

Vol. 32

2026.9.1

ぱれっと



もくじ

男女共同参画週間記念講演会

絵本で見つめる自分らしい生き方

～誰一人取り残さない社会へ～ …2

手と手 健やかな成長を願って

家庭教育アドバイザーかぞてとて…3

男女共同参画セミナー …4

女性相談窓口のご案内

女性人材リスト登録者募集 他

表紙絵：橋本英実さん

（南篠崎在住）

「ぱれっと」には、男女にかかわりなく、たくさんの方がパレットの上で絵の具を混ぜ合わせるように、自分たちの暮らしを豊かに色づけてきたらと、そんな願いが込められています。

男女共同参画週間記念講演会

令和8年6月24日(水)開催
パストラルかぞ 小ホール

絵本で見つめる自分らしい生き方 ～誰一人取り残さない社会へ～

講師 絵本コーディネーター 東條 知美 氏



《講師プロフィール》

銀行、メディアファクトリー(現 KADOKAWA)、国立国会図書館、学校司書などを経て、現在は、全国自治体で子育て支援、男女共同参画事業の講師として登壇のほか、絵本作家育成にも携わる。絵本を「発達」「表現」のほか、「ジェンダー」「平和」「共生」「支援」といった社会的視点から読み解くスタイルで、講演、講座、執筆、イベントに携わる。

<https://www.tojotomomi.com>



絵本から広がる「自分らしい生き方」

この講演会では、読書の力や絵本の持つ役割について学びました。絵本は、子どものためだけのものではなく、社会や文化の歴史を映し、多様な考え方や生き方に会える場所でもあります。絵本を通して、誰もが自分らしく生きられる社会について考える機会となりました。

【講演のポイント】

- ① 絵本は、伝えたいことをやさしく届ける力がある。
- ② ジェンダーバイアスは、家庭・学校・職場・メディアなど身近な場面に存在する。
- ③ 固定観念により、生きづらさを抱えている人が少なくない。
- ④ メディアなど発信する側の表現は、人々の意識に影響を与え、社会の変化を促す力を持つ。
- ⑤ 誰一人取り残さない社会には、「知る(学ぶ)・想像する・きめつけない・うけとめる」姿勢が大切である。

読んでみませんか

～講演中の紹介絵本～ タイトルのみ抜粋

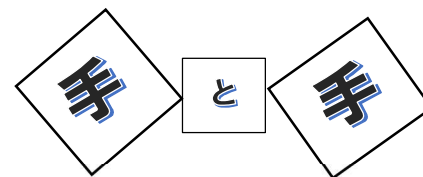
- ・たかくとびたて女の子
- ・しげるのかあちゃん
- ・ディアボーイ おとこのこたちへ
- ・ちからもちのおかね
- ・月とアポロとマーガレット
- ・おりょうりとうさん
- ・なにでもないもん
- ・橋の上で

講演を聞いて(参加者の声)

- ・自分らしさを探するために絵本を読んでもみようと思いました。
- ・絵本を読む人の視点からの男女共同参画、一人一人の生きやすさを優しく語ってくれ、また、昔の絵本を読んでもたくなりました。
- ・「絵本は願いとともに生まれた」あらためてそのことに気づきました。
- ・自分らしく生きたいと今後の人生に思いました。



(140人参加)



健やかな成長を願って

～家庭教育アドバイザーかぞ te と te～



子育ては悩みの連続、解決へのポイントをアドバイスします。



活動紹介

・活動拠点

平成30年度始動/代表 小川三代子

三俣コミュニティセンター

不動岡コミュニティセンター

・活動範囲

加須市内・埼玉県内

・組織

埼玉県の家庭教育養成研修修了者9人(元校長・心理カウンセラー・元幼稚園教諭・保護司・学童保育指導員・民生委員)

・活動内容

保護者等向けの学びの場の提供
保護者等向けの地域の居場所づくり
女性相談
不動岡子育てサロン
あすなろ園保護者支援講座
幼小中学校保護者向け子育て講座等

～家庭教育アドバイザーかぞ te と te～ インタビュー

Q: 活動の狙い・目指していることは?

A: 加須市のすべての子ども達が、すくすくと成長できるよう、子育て中の親及び家庭を支援することです。

Q: 活動をしていて、苦労していることは?

A: 子どもや保護者の考えが多様化しているため、講座の内容についても常に情報を収集し、ニーズに答えられるように研修しています。特にネット社会での子どもとの向き合い方をどのように伝えていったらいいのか苦慮しています。

Q: 活動をしていて嬉しいことは?

A: 子育てサロンやあすなろ園を利用する親子の成長が態度や言葉等で直接感じられるとき。講座の参加者から「お話を参考に子育てを楽しみます」等の言葉を聞いたとき。

Q: 活動の成果や今後の展開について

A: 保護者の交流を通して、今保護者自身が抱えていることを共有しあい、保護者自身が子育てを楽しめるようになりました。一緒に活動できる方を発掘、育成し、活動の機会を広げていきたいです。

家庭教育アドバイザーに派遣依頼するには

Q: 費用はかかりますか

⇒ A: 原則無料です

Q: 集会の規模は

⇒ A: 5人以上で依頼可能です

Q: 土日の依頼はできますか

⇒ A: 土日祝日も依頼可能です

Q: 依頼の仕方は

⇒ A: 「家庭教育アドバイザー派遣についてー埼玉県」のサイトを見て依頼してください。



不動岡コミュニティセンターにて

～取材を終えて～

子ども達の健やかな成長のため、子も親も、つまり家庭の成長を願って活動しているのだと感じました。

そのためにも、様々な機会を捉えて、活動をPR、実践していくことが大切だと思います。